

は し が き

VELC Test® (ベルクテスト) から見えてきたこと

私たち VELC 研究会は、VELC Test® という日本人大学生の総合的英語熟達度をリスニング面とリーディング面から推定する標準テストを開発し、実施・運営をしているグループです。VELC Test® は 2013 年度より全国各地の多くの大学生のみなさんに受験していただいています。

私たちは毎年、大学名や個人名が削除された解答データを分析し、テストの信頼性・妥当性をチェックしつつ、多くの受験者に共通して見られる学力プロファイル（リスニング、リーディングのスキル別の熟達度パターン）を調べています。その中から、日本人大学生にはどのような点で「伸びしろ」があるのか、どのような点を補強すればさらに英語力が伸びるのかについて、次のようなヒントを得ました。

〈リスニング〉

まず単語レベルですが、自己流の発音ではなく英語母語話者の発音イメージで単語を記憶しておくことが大切です。そうでない人は、目を見た場合の語彙力と耳で聞いた場合の語彙力がアンバランスなものになります。

次に目を見た場合の英文と耳で聞いた場合の英文のイメージのギャップを埋めることです。書いてある英文では、単語の切れ目はスペースによってわかり、すべての単語がはっきりとした黒い文字で印刷してあります。しかし、リスニングでは機能語が弱く発音されたり、語と語がつながって発音されたりと、書いてある英文とはかなり異なったイメージになります。そのような現実の音声に慣れておくことが必要なのです。

〈リーディング〉

単語レベルでは何といても語彙のサイズを増やすことが大切です。一瞬見ただけで意味が想起できるようになっている単語を増やしておくことが、リーディング力の基礎となります。

次に文構造を見抜く力です。リスニングに比べて一つの文が長くなる傾向にあるリーディングにおいては文法力が重要になります。なんとなく単語の意味をつなげて文の意味をとろうとせず、主語と述語の対応や、修飾語句の範囲などを常にきちんと押さえながら、厳密に意味をとろうとする姿勢が大切です。

また、文レベルの明示的な意味を理解することに加えて、その理解をもとに文と文のつながりをつかみ、テキスト全体の大意を読み取り、さらに暗示的なニュアンスまでも読み取ることが重要です。

〈リスニング&リーディング〉

最後にどちらにも共通するのは、その時点までに理解した内容から、次の部分を予測しながら進んでゆくという姿勢です。これまでの内容をさらに詳しく説明する内容が来そうか、対立する論点が出されそうか、あるいは話題が転換しそうなのか、などをつねに考えながら聞く、また読む習慣が必要なのです。

このような現状分析を踏まえ、日本人大学生のみなさんが、自分たちの弱点を克服し、総合的な英語力をさらに伸ばしてもらえるレベル別のコースブックを作りたい、という私たちの思いを形にしたのが、この **AMBITIONS** シリーズです。

レベルの設定

この **Intermediate** (中級) レベルでは、中級レベルの英語力のある人が、さらに高度なスキルを身につけることを目標としています。使用している語彙は、日本人大学生のための標準的な単語リスト『新 JACET8000』の 1,000 ~ 5,000 語レベルで 95% 以上をカバーしています。

テーマと英文素材

題材のテーマは「異文化理解」「食」「外国語学習」「スポーツ」「ファッション」「生物」「芸術」「グローバル・イシュー」「日本文化」「人権」「健康・医療」「環境問題」「経済・産業」「法律」「サイエンス&テクノロジー」と多岐にわたっています。現代に生きるみなさんにぜひ知っておいていただきたい事実や問題意識を深めていただきたい事柄を厳選しました。文系のみなさんにも理系のみなさんにも興味をもって取り組んでいただけたらと思います。

素材はすべてネイティブスピーカーが、みなさんに適したレベルの語彙と表現を用いてあらたに書き下ろしました。対話文、エッセイ、ブログ、新聞記事、インタビュー、スピーチと英文ジャンルも多彩であり、オーセンティックな（世の中にある本物の英文の）香りを楽しみながら、さまざまなタイプのリスニングおよびリーディングが体験できます。

ユニットの構成

1つの Unit は **LISTENING PART** と **READING PART** からなっています。さらに詳しくどのような構成になっているかは「使い方のヒント」に述べますが、リスニングに関してもリーディングに関しても単に内容の理解にとどまらず、使われている表現を自分で言う／書いてみる、ならびに題材に対する自分の意見を言う／書いてみるという活動ができる構成となっているのが本書の特長です。積極的にスピーキングとライティングにも取り組むことで、4技能を統合的に伸ばすことができるでしょう。

本書を使うことでみなさんが英語運用能力のみならず、情報を収集し、批判的に考え、自分の考えをまとめて発表する力を伸ばしてくださることが私たちの望みです。

最後になりましたが、英文テキストを作成いただいた、Anthony Allan, Michael Hood, Peter Serafin, Braven Smillie, Mark D. Stafford の 5 名の先生方に、心より御礼を申し上げます。

著者一同

使い方のヒント

LISTENING PART

Listen In

音声録音されたダイアログ（対話）について、聞き取るべきポイントが質問の形で用意されています。その答えを見つけるつもりで焦点を絞って聞きましょう。なお、音声を聞く際、まずは右ページの **Check the Details** は見ないで聞きましょう。

Check the Points

ダイアログの内容についての3つの質問があり、その答えを選ぶ活動です。**Listen In** でのヒントに関連する内容が問われています。質問は印刷してありませんので、まず正確に聞き取りましょう。

Check the Details

ダイアログの英文が印刷されており、5箇所に空所が設けてあります。もう一度今度はこの英文を見ながらダイアログを聞き、空所に入る語を書き取りましょう。正解を確認したら、最後にもういちど英文を見ずにダイアログ全体を聞き、すべての語句が聞き取れるまで、何度も聞き直しましょう。

Listening Focus + Practice

リスニングに上達するためのヒントが解説してあります。読んで理解した上で、音声を聞き、説明されている現象を確認しましょう。つぎに **Practice** で、ダイアログとは別の英文を用いて、さらに **Listening Focus** について理解を深めましょう。

さらに…

- **Check the Points** の質問と答えを、相手とアイコンタクトをとりながら言えるまで、ペアで練習しましょう。
- **Check the Details** で空所が埋まったスクリプトを見ながら、登場人物になったつもりでペアで読み合う練習をしましょう。最終的には英文を見ずにダイアログがおおよそ再現できるまで何度も練習しましょう。

READING PART

Find Out

メインとなるリーディングの素材です。最初は、知らない単語があったとしても辞書を使わず、おおよその意味を前後の文脈から推測しながら、最後まで読みましょう。難しい語句や固有名詞は **Notes** に説明してありますので参照してください。

次に録音音声を聞きながら英文を目で追う形で読んでください。音声のイントネーションや切れ目が、英文の文法構造のヒントになることもあります。

最後に確認として、知らない単語を辞書で調べながら精読してみましょう。

Check the Points

リーディング素材の内容に関して、リスニングによる空所補充と内容真偽を組み合わせたものです。まず音声を聞いて空所に当てはまる語句を書き取り、その上で、True か False かを判定しましょう。

Summarize

約 600 語の本文を 130 語くらいで要約してあります。空欄に与えられた文字で始まる単語を書き入れましょう。完成した要約を言えるようになれば、テキストの内容を簡潔に伝えることができます。

Reading Focus + Practice

リーディングに上達するためのヒントが解説してあります。よく読んで、*Practice* をやってみましょう。

Speak Out

リーディング素材のポイントを口頭で言えるようになるための、さまざまな活動が用意してあります。最終的にはテキストから目を離して英語が言えるようになるよう、練習してください。

Say What You Think

リーディング素材に書いてあった事柄について、自分の考えが英語で言えるようになる、また書けるようになるための練習です。3つの意見を述べる最初の部分がかかれています。自分の意見と同じものを選び、その理由を続けて言ってみましょう。

さらに…

- メインのリーディング素材は、意味が分かってからも繰り返し、なるべく早く黙読する練習をしてください（repeated reading と言います）。語彙の認識スピードを速くするよいトレーニングになります。
- **Say What You Think** を用いて、ペアで意見を言い合う形でスピーキング練習をしましょう。また自分の意見をまとめて 50 語～ 100 語くらいで書いてみましょう。

Unit	Theme	Listening Part		Reading Part		Page
		Listening Focus	Reading Focus	Find Out		
1	Cross-Cultural Understanding	強く発音される語を聞き取る	文脈に合った意味を選ぶ (多義語)	High & Low 「文脈依存」の違いでわかるコミュニケーションの秘訣 (エッセイ)	2	
2	Foods	語順のまま理解する	知らない単語の意味を推測する	Sustaining Culture 伝統的食文化とクジラのどちらを守る? (エッセイ)	8	
3	Foreign Language Learning	消える t と d を聞き取る	文章中のつながりを見つける	Will Machine Translation Replace Human Translators? 翻訳家は必要なくなる? (エッセイ)	14	
4	Sports	弱い can を聞き取る	長く複雑な文を理解する 1	Obstacle Course Racing: Training Body, Mind and Spirit 若者には乗り越えるべき試練が必要か? (雑誌記事)	20	
5	Fashion	n でつながる語句を聞き取る	長く複雑な文を理解する 2	The History of Jeans ジーンズの歴史で知るアメリカの歴史 (エッセイ)	26	
6	Living Things	似た音に注意して聞き取る	長く複雑な文を理解する 3	Safer Distance クマと人間が共存するための微妙な距離 (エッセイ)	32	
7	Art	話の展開を予測する	事実と意見を区別する 1	Moving Pictures, Before There Were Movies 映画がなかった時代の知られざる娯楽 (エッセイ)	38	
8	Global Issues	対比による強調を理解する	事実と意見を区別する 2	Jack's Cambodian Blog 美しい国の地中に眠る悪魔 (ブログ)	44	
9	Japanese Culture	強弱のリズムに慣れる	主題文と支持文を見つける (パラグラフの構成 1)	Cosplay: Bringing Anime to Life コスプレ: 世界に誇る日本文化 (エッセイ)	50	
10	Human Rights	t でつながる語句を聞き取る	いろいろな位置にある主題文を見つける (パラグラフの構成 2)	Terrorism and Torture 拷問はテロを防ぐ最良の方法か? (エッセイ)	56	
11	Health & Medical Issues	弱い that を聞き取る	パラグラフの関係を見抜く (文章の組み立て 1)	How to Live a Long Life: Secrets of the Japanese 日本人が世界一長寿になった理由 (エッセイ)	62	
12	Environmental Issues	弱い of を聞き取る	主張を含むパラグラフを見抜く (文章の組み立て 2)	Great Barrier Reef Speech グレートバリアリーフを守ることは我々の未来を守ること (講演録)	68	
13	Economy & Industry	r でつながる語句を聞き取る	主張の展開を見抜く (文章の組み立て 3)	Fair Trade: Rapid Expansion Brings Challenges for Further Development フェアトレードの意義と問題点を知る (雑誌記事)	74	
14	Legal Issues	のみこまれる tn, dn を聞き取る	推測する	A Matter of Life and Death (Court transcript of a lawyer speaking to the jury) 尊厳死を認めるべきか (法廷陳述書)	80	
15	Science & Technology	話し手の気持ちを聞き取る	書き手の態度を読み取る	Artificial Intelligence: How Far Will It Go? AI が心を持つ日が来るのだろうか? (講演録)	86	

Cross-Cultural Understanding

- ✔ Listening Focus → 強く発音される語を聞き取る
- ✔ Reading Focus → 文脈に合った意味を選ぶ(多義語)



LISTENING PART

Listen In

 DL 02  CD1-02

John is a new member of a Japanese company. Keiko takes him to their office. There seems to be some misunderstanding between them. What are the problems? Now listen to their conversation.

Check the Points

 DL 03  CD1-03

会話の内容に関する質問と選択肢を音声で聞き、a～cから正しい選択肢を選びましょう。

1. a. b. c.
2. a. b. c.
3. a. b. c.

Check the Details

DL 04 CD1-04

もう一度会話を聞き、下線部に入る語句を書き入れましょう。

Keiko: Welcome to our company, John. Our team has two other members, Mr. Shimizu and Ms. Tanaka. I'll ^{1.} _____.

John: Thank you. Actually, I think I met Mr. Shimizu earlier. Is that him over there?

Keiko: Yes, but ^{2.} _____. It's not polite in Japanese culture.

John: Oh, I'm sorry. ^{3.} _____, but I'll remember. Um...is this my desk?

Keiko: Yes, it is.

John: Well, the first thing I'm going to do is ^{4.} _____ on it. Look, this is my wife and these are my two children.

Keiko: You have a very nice family.

John: Thank you. How come none of the other desks have photos on them?

Keiko: Well, Japanese people don't usually do that. It's ^{5.} _____.

John: Oh, I didn't know that either.



Listening Focus

DL 05 CD1-05

■ 強く発音される語を聞き取る

英語ではすべての単語が同じように発音されるわけではありません。メッセージを伝える上で重要な語は強く発音され、そうでない語は弱く発音されます。次の文をみてみましょう。

⇨ It's **not polite** in **Japanese culture**.

この文では、**not polite Japanese culture** が強く発音されています。

メッセージを伝えるのに重要な語は、名詞、動詞、形容詞、副詞などです。これらの語は強く発音される傾向にあります。これらの語を聞き取るだけで、内容を理解することができます。

Practice

DL 06 CD1-06

数字で示された強く発音される語数の単語に下線を引きましょう。引き終わったら、録音音声に続けて、強く読まれている語だけを発音してみましょう。

1. How come none of the other desks have photos on them? (6)
2. I'm going back home over the weekend. (4)
3. Your parents will be glad to see you after such a long absence. (7)

READING PART



次のエッセイを読み，設問に答えましょう。

High & Low

Long ago, interaction between people was limited to their local communities and few people engaged in communication with others from distant lands. In those days, regardless of whom you spoke with and where you spoke, communication was not necessarily considered a skill: it was just something that occurred between
5 speakers. However, in today's world of advanced travel and technology, distance is no longer an obstacle and intercultural communication skills are increasingly seen as ¹⁾critical for success in one's career and in life in general.

No one can deny that speaking is the most important factor when communicating with others face-to-face. But non-verbal communication also plays an important role in communication, and is more important in some cultural settings
10 than in others. Japan is a prime example. As a high-context society, messages are often implied or hinted at and involve subtle changes in voice tone, gestures and eye movement, which are recognized by Japanese in most instances since the speakers share an understanding of the context of the communication and knowledge of their
15 own culture.



20

This contrasts with people from low-context societies, who tend to communicate directly and mainly with words. But when low context meets high-context, the results can be interesting. Observing Western business people visiting Japan for the very first time, unsure of whether to ²⁾bow or shake hands, the visitors often seem to hesitate. Then, a partial bow may suddenly change to a handshake when the Japanese side puts out a right or a left hand.

25

Another, but more difficult aspect of non-verbal communication for the foreign business person in Japan, is silence, which possesses a variety of functions here. Between Japanese, when a conversation falls silent due
30 to a pause, it can mean that the speaker does not want to selfishly dominate the conversa-



tion. Continually talking would represent one-sided communication and be considered impolite to the listeners. Therefore, the speaker will stop to allow others in the group to participate. Alternatively, a silent break in a conversation can be a deliberate tactic that allows all participants to carefully ³⁾reflect and weigh their thoughts
 35 before speaking.

But when people do not share the same perceptions of silence, problems can arise. Imagine a business meeting held in English between two Americans and two Japanese. Coming from a low-context society, the Americans will try hard to keep the conversation flowing and avoid any periods of silence. The Japanese side, however, may wonder why the Americans are very talkative and not pensive. And since
 40 they do not share the same cultural practices, the US side will probably feel the need to ask many questions to get quick and concrete results in the meeting. However, a regular response of long pauses from the Japanese side may become irritating for the Americans and lead to a negative outcome of the meeting.

Professor Michael Hanford is interested in the feature of pausing during conversation and has studied the differences in the lengths of pauses among speakers of different languages. He noted that in Spain, for example, people can tolerate only one or two seconds of silence while the span was longer among English speakers, at three to four seconds, and even longer among Japanese speakers, at five to six
 50 seconds. As a result of tolerating long periods of silence, the professor sees it as a disadvantage for Japanese business people when communicating in international situations using English. He believes the acceptance of such pauses means they miss opportunities to present their points of view. What do you think?

Notes

regardless of ~ 「～に関係なく」 **not necessarily** ~ 「かならずしも～というわけではない」
in general 「一般の」 **high-context society** 「高文脈社会（言葉以外の要因がコミュニケーションで重要な役割を果たす社会）」 **low-context society** 「低文脈社会（言葉による伝達がコミュニケーションで重要な役割を果たす社会）」 **put out** 「差し出す」 **a variety of** ~ 「さまざまな～」 **due to** ~ 「～のために」
as a result of ~ 「～の結果」 **points of view** 「意見, 見解」

Check the Points

音声を聞き、それぞれの文の下線部を書き取りましょう。完成した英文が本文の内容に合っていれば T (True), 合っていなければ F (False) を選びましょう。

1. People in a high-context society know that a message may be different if there is _____.
[T / F]
2. People in a low-context society tend to _____.
[T / F]
3. Japanese people may pause so that _____.
[T / F]

Summarize

() 内に与えられた文字で始まる適切な語を書き入れて、本文の要約を完成させましょう。

Speech and non-verbal communication play a ¹(**c**) role in the present world of intercultural communication. Non-verbal communication ²(**a**) such as subtle changes in voice tone, gestures and eye movement are easily recognized by members of high-context societies. They may not be so by members of low-context societies who tend to express ³(**m**) mostly by words. When members of the two cultures meet, they may ⁴(**h**) to bow or shake hands when greeting. There is a huge difference between Japanese and Western ways of treating ⁵(**s**). Japanese fall silent due to a pause to think and avoid selfish ⁶(**d**) of a conversation. Alternatively, Americans try hard to avoid any period of silence for a continuous ⁷(**c**). Japanese are more ⁸(**t**) of silence than Americans. Professor Michael Hanford sees it as a disadvantage for Japanese business people to keep silent in international communication situations.

Reading Focus //

■ 文脈に合った意味を選ぶ (多義語)

英語の単語には、複数の品詞になったり、複数の意味を持つ単語があります。そのような単語を多義語と呼びます。

(例) The present speaker is Mr. Kojima. He is presenting his plan for a new park in Fukushima.

最初の present は「現在の」という意味の形容詞ですが、2番目の presenting は「提示する、述べる」という意味の動詞です。辞書を引いたときに、文脈に合った単語の意味を選択することが大切です。

Practice

本文中の下線部の単語を辞書で調べ、次の選択肢に日本語の訳をつけてみましょう。次に、本文で使われている意味を a ~ c より選びましょう。

1. 下線部 1) critical
 - a. expressing disapproval of someone or something ()
 - b. extremely important ()
 - c. serious, uncertain and possibly dangerous ()
2. 下線部 2) bow
 - a. To bend the head or upper part of the body as a sign of respect, greeting, or shame ()
 - b. To withdraw or retire from an activity or role ()
 - c. To bend with age or under pressure ()
3. 下線部 3) reflect
 - a. To show the image of someone or something on the surface of something such as a mirror ()
 - b. To throw back light, heat, sound, etc. from a surface ()
 - c. To think carefully and deeply about something ()

Speak Out

日本人にアドバイスする立場で、3つの列からそれぞれ適切なものを結び、見ないで言ってみましょう。

<ul style="list-style-type: none"> • When you are talking in English, you should • When you are talking with foreigners in Japanese, you should 	<ul style="list-style-type: none"> • express yourself clearly • say it is important • not expect your listeners to understand your meaning 	<ul style="list-style-type: none"> • by changes in voice tone and eye movement. • not to dominate a conversation. • with words.
---	---	--

Say What You Think

You have an American university student staying in your house for a week for an exchange program. You see him taking some orange juice out of the refrigerator without asking. What do you think you would do if you were in this situation? Say what you think.

I don't think I would say anything about it because ...

I think I would tell him to stop that because ...

I think I would join him because ...